

GBRC 創立60周年記念セミナー

製品および試験の品質管理 のための計測器の校正

2024年10月2日 品質保証室



本日の内容



- 製品の品質管理のために
- 試験の品質管理のために
- 計測器の校正とは
- 当室の校正サービス
- 各サービスの利用例
- 連絡先、業務範囲および搬入方法

① 目的

- JIS認証の取得・維持
- ISO9001認証の取得・維持
- 製品の信頼性の向上, 計量トレーサビリティの確保

なぜ計測器の校正が？

② その必要性

- **認証範囲の製品試験に使用する計測器**
- **製品の品質に影響を及ぼす計測器**
- **日々の製品の適正な管理のため**

■ JIS認証の場合

製品の品質を国内ルールに基づいた製品試験により確認

【自社の試験設備（計測器）を使用】

➡ **すべての計測器が対象でなく, 試験結果に影響を及ぼす計測器が対象**

対象器の選定に

➡ **JISCBA (JIS登録認証機関協議会) の解釈集**

なぜ計測器の校正が？

① 目的

- JNLAやJABの試験事業者登録制度の取得・維持
- 試験結果の信頼性向上, 計量トレーサビリティの確保
- ISO/IEC17025 (JIS Q 17025) の要求事項を満足

② その必要性

- **試験結果に影響を及ぼす計測器**
- **日々の試験の適正な実施のため**

■ JNLA試験事業者登録制度の場合

計測器に計量トレーサビリティが確保された校正を行う

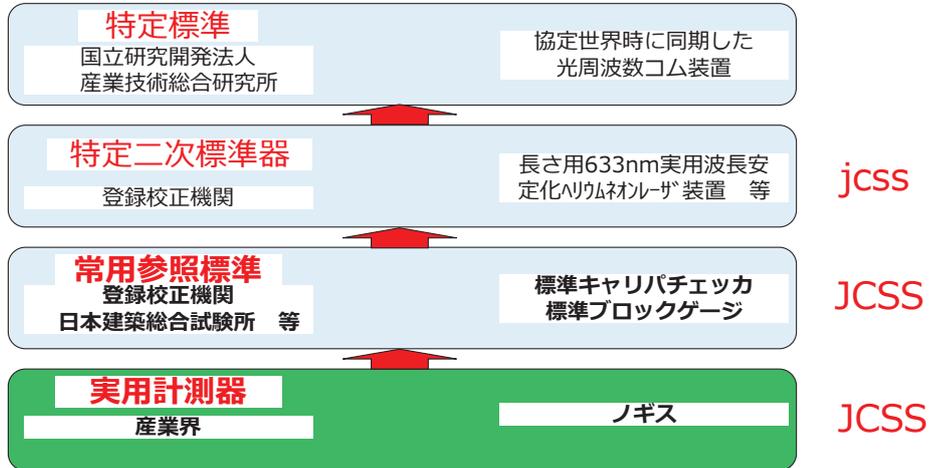
➔ **すべての計測器が対象でなく、試験結果に影響を及ぼす計測器が対象**

コンクリートの
圧縮強度試験は

JCSS校正等
が必要



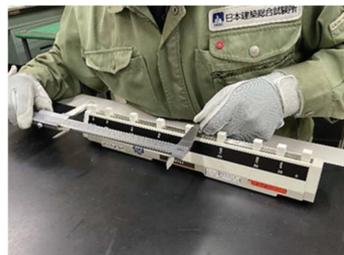
■ トレーサビリティ体系図



はかり（計測器）と、分銅（標準器）との関係を明確に

➡ **校正の実施**

品質保証室は
JCSS校正機関



外部のJCSS校正機関などに依頼が有効な手段

- JCSS (計量法に基づく校正事業者登録制度)
- **ISO/IEC 17025 (JIS Q 17025) の要求事項に適合**
- JCSS標章 (MRA対応) の入った校正証明書
国家計量標準へのトレーサビリティを確保



当室の校正サービスの利用を。

製品や試験の
品質管理のために

- ① 校正証明書の電子発行
- ② セット依頼

① 校正証明書の電子発行【概要】



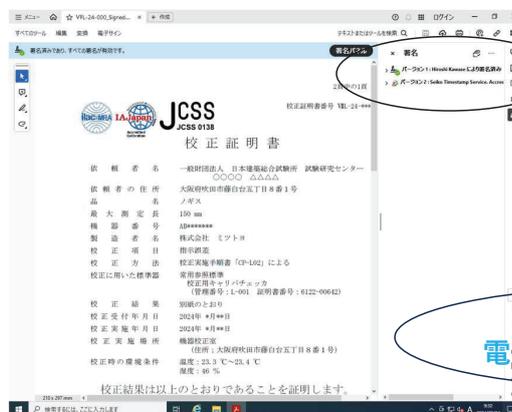
力試験機やノギスの校正証明書を電子発行するサービス

- **電子署名およびタイムスタンプが付与**
(総務大臣による時刻認証認定)
- **PDFファイルで発行**
- ファイルの入手方法はメール通知のURLをクリックして、**所定のクラウドサーバーからダウンロード**
- スマホやタブレットでダウンロード可能

① 校正証明書の電子発行【署名】



■ 校正証明書例



署名パネル；
電子署名+タイムスタンプ

➡ **真正性、存在証明、完全性 を証明できる**

① 校正証明書の電子発行【メリット】

メリット

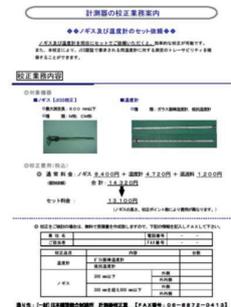
- ① 発行後は当日に入手できる
→ **内容確認や合否判定が即時に**
- ② ペーパーレスが実現できる
→ **紙書類の管理スペースの削減，記録管理が容易に**
- ③ SDGsへの取り組みの一環になる
→ **企業イメージの向上に**

② セット依頼【ノギスと温度計】

ノギスと温度計を同時期にセット依頼により

メリット

- ① 校正時期が同じで校正忘れの防止になる
→ **不適合業務の発生抑制に**
- ② 返送の宅配費用が無料に
→ **維持費用の削減に，他の管理に費用を**



② セット依頼【三点セット校正】 (1)



同時期に同じ校正員が現地で一括して校正を行う



力試験機



はかり



ノギス

② セット依頼【三点セット校正】 (2)



三点セット校正により

メリット

- ① 校正費用の減額に **➡ 維持費用の削減に、他の管理に費用を**
【GBRC】校正費用 = 力試験機 + はかり + ノギス + 出張費用
【他社】出張費用や送料が計測器ごとに必要
- ② 即返却、予備器がいない **➡ すぐに使用、管理が軽減に**
- ③ 校正員との品質システム、ISO/IEC17025や試験実施の雑談
➡ 業務へのヒントやお悩み解決に繋がるかも

- 校正証明書の電子発行実績

お客様全体の51 %が利用

ご検討を

- ノギス・温度計のセット依頼

継続率：95 % , 温度計依頼の 1/5が利用

- 三点セット校正（力試験機2台, はかり10台, ノギス6台 を現地校正）

出張費用, 送料等 10万円お得に (当室で各々依頼より)

ご利用のお客様いつもありがとうございます



- 連絡先, 業務範囲

TEL: **06-6834-7916**

メールアドレス: **ca/17025@gbrc.or.jp**

ホームページ: **https://www.gbrc.or.jp/**

担当者: 品質保証室の **岡田, 中山, 前部**

- 搬入方法

宅配, 郵便,

持込み可 (本部吹田, 堺集積所, 京都集積所)

お問い合わせ

**試験研究センター
品質保証室**

**TEL : 06-6834-7916 (直通)
Mail : ca/17025@gbrc.or.jp**



一般財団法人

日本建築総合試験所

Copyright © 2024 General Building Research Corporation of Japan. All Rights Reserved.